

7月31日

SDGs講座で  
多様な考え方を学ぶ

市政



市民や団体がSDGsについて理解を深め、取り組むきっかけとするため「SDGs講座」を開催しました。カードゲームを通じて、柔軟な発想や多様な考え方で課題解決につなげていくことを学び、奥州市を住み続けられる地域にしていくための方策について参加者で意見交換を行いました。

8月1日

木に親しみ  
森を守るきっかけに

イベント



江刺伊手の山林でツリークライミング体験と森林勉強会が行われました。「ツリークライミング®クラブやまねっこ」が主催、伊手振興会の協力で開催され、地域住民13人が参加しました。専用のロープなどを使いツリークライミングに挑戦した参加者は、樹上から眺める景色を楽しみました。

8月7日

懐中電灯を手に  
夜の博物館を探検

イベント



初開催となる牛の博物館の夏休みイベント「ナイトミュージアム牛博の秘宝を探せ!」が開かれました。親子連れ22人が参加し、普段は入れない夜の展示室や収蔵庫を探検。恐くて大人にしがみ付く子どももいましたが、スタッフの助言を得ながらミッションを突破し、秘宝である牛のコインを探し出しました。

8月8日

まちを歩いて  
防災マップを作ろう

イベント



水沢青年会議所は、子どもたちとその家族を対象に「地域のみなでつくるぼうさいマップ」を開催しました。参加者らは、県地域防災サポーターから災害に関する知識などを学んだ後、水沢駅通りへと移動。真剣な表情で危険箇所や役立つ施設などを確認して歩き、自分たちの地域防災マップを完成させました。

8月12日

平安衣装で  
スラックホールの火を採火

イベント



歴史公園えさし藤原の郷を会場に、東京2020パラリンピック聖火(奥州市の火)の採火が行われました。当日は菅原里公さん(前沢)が名付けた「ブラックホールの火」の名称も発表。採火には命名者の菅原さんと市内の福祉施設利用者5人が参加し、マイギリで火をおこした後、一つに集めてブラックホールの火が誕生しました。

8月14日

夏の夜空に大輪  
450発打ち上げ

イベント



奥州水沢夏まつり実行委員会主催の花火大会が、水沢公園を会場に無観客で開催されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、自宅からの観賞を呼び掛けて実施され、小雨が降る中、大小さまざまな形の花火が打ち上がりました。感染症の影響で制限が続く中、地域住民にひと時の安らぎの時間を与えました。

8月16日

灯籠に鎮魂の祈りを込め

イベント



えさし夏まつり「みちのく盃盃盆まつり」の流灯会が、江刺岩谷堂の重築寺川(人首川)で行われました。同まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響により、恒例の郷土芸能巡演や花火大会は中止し、規模を縮小して開催。炎がともる舟形の灯籠が川面を静かに流れ、遺族らが手を合わせて先祖の冥福を祈りました。

8月18日

地域住民の移動手段確保に  
向け契約結ぶ

市政



梁川地区内交通の会(菊池均会長)は、トヨタカローラ南岩手(株)(高橋俊雄代表取締役社長)と自動車貸与契約を結びました。地域連携活動を支援する同社は、10月から同会が始める地区内交通の運行に使用する車両を貸与。菊池会長は「高齢者が安心して暮らせるよう支援していきたい」と思いを語りました。

8月19日

小原サダ子さん 100歳  
(水沢字見分森)

百寿



胆沢郡金ヶ崎町で5人きょうだいの二女として生まれ、故・鉄雄さんと結婚。一男一女をもうけ、孫2人、ひ孫4人に恵まれています。明るい性格で、若いころから演歌や童謡を歌うのが好きだったサダ子さん。長女の甫子さんは「いつも前向きで勇気をくれる母を尊敬している」と教えてくれました。

8月20日

ものづくり人材育成を柱と  
した地域連携協定結ぶ

市政



市は、県立産業技術短期大学校(清水健司校長)と「地域連携に関する協定」を締結しました。これを契機にもものづくり人材の育成を柱とし、市民や企業と同校水沢校との連携を強化。地域の発展につなげていきます。清水校長は、「人材育成を基に地域貢献に努めていきたい」と決意を語りました。

8月20日

全国の舞台上  
前中太鼓が躍動

イベント



第21回全国中学校総合文化祭岩手大会が県民会館で開かれ、前沢中学校の応援団を中心とした太鼓・踊りチームが初めて出演しました。舞台では、伝統曲とともに世界で活躍する和太鼓奏者の黒流氏作曲、指導の新曲「喝采」を堂々と披露。圧巻の演奏と演技で観客を巻き込み、たくさんの拍手喝采を浴びました。

8月28日

高橋キノさん 100歳  
(胆沢若柳)

百寿



胆沢小山で7人きょうだいの4番目(二女)として生まれ、22歳の時に故・清志さんと結婚。3人の娘をもうけ、孫6人、ひ孫5人に恵まれています。趣味は畑仕事と語るキノさん。現在でもつえを使いながら草取りや畑仕事に出掛けるほど元気です。長寿の秘訣は「3食きちんと食べる」と笑顔で語りました。